

目次

特集

おもしろ野菜クラブ	2・3
さかなの学校	4
街の縁側	5
活動ファイル	6・7
「もんじゅ廃炉」見学ツアー	
GM 連続講座①	
第 28 回協同組合フェスティバル	
フードバンク食品回収活動	
広報研修	
ブロック活動ファイル	8・9
おたかの森オープンまつり	
平田牧場 豚肉学習会	
牛肉学習会	
『みんなの学校』上映会	
パブリカ生産者交流会	
秋のつどい	
千葉グループ お知らせ	10・13
生活クラブ風の村 UWN ちば	
VAIC-CCI W.Co	
はぐくみの杜を支える会	
くらしと家計の相談室	
イベント・情報	14
新年 理事長メッセージ / 申込書	15
1 月のデポー	16

サステイナブルなひと、 生活クラブ



おもしろ野菜クラブ 2～3 ページ 写真はトマトの学校の収穫

組合員の皆さんに 11 月理事会の報告をします。

1. 生活クラブ安心システムの活動は 3 年目となり、地域性に応じた多様な活動が展開されています。生活クラブ安心システム実践交流会 in 千葉が 1 月 29 日に開催されますので、虹の街から 30 人体制で参加します。

10 月の組織報告 総供給高 664,083,544 円

総組合員数 41,601 人 (班 5,160 人 個別 20,103 人 デポー 11,635 人 経済共済 4,703 人)

2. 2017 年度の地域集会を 1～2 月に開催します。2018 年度方針案について説明と意見交換を行います。

3. 2017 年秋のデポーまつの振り返りを行いました。供給高は前年をこえましたが来所は前年を割っています。各デポーではテーマを設定し、1 日あたり 2 生産者を招いて交流会を行いました。フロアアピールや企画の組み立てが効果的に実施できました。

発行 / 生活クラブ虹の街 発行責任者 / 木村庸子 編集 / 組織部

〒261-0011 千葉市美浜区真砂 5-21-12 tel 043-278-7671 fax 043-279-7490 <http://chiba.seikatsuclub.coop/>

★本紙は古紙再生紙、ベジタブルインキを使用。

虹の街 Facebook はこちらから→



本部 043・278・7671/ センター柏 04・7134・3801/ センター千葉 043・278・7629/ センター佐倉 043・461・7868
センター松戸 047・385・4646/ センター市原 0436・60・1583/ センターベイ 047・379・1540/ デポー真砂 043・278・0112
デポーみつわ台 043・287・2414/ デポー新松戸 047・348・1210/ デポー大津ヶ丘 04・7191・7359/ デポー松葉町 04・7134・0697
デポー浦安 047・353・0135/ デポー木刈 0476・40・6811/ デポー園生 043・290・0090/ デポーおたかの森 04・7155・5505

2017 年度 おもしろ野菜クラブ

おもしろ野菜クラブは、生産と消費をつなぎ、組合員やその家族が生活クラブで扱う青果物への関心を高めることを目的に企画しました。今年度も野菜にまつわる楽しく有意義な活動を元気クラブと連携して実施することができました。

消費委員会

まとめ

- ・田んぼの学校
- ・やさいの学校
- ・トマトの学校

・さかなの学校は 4 ページ

たのしかった！
おもしろかったよ！

2018

年度も開校予定



みなさんで参加ください。



2～4 ページは、
HP でカラーで
ご覧になれます。



田んぼの学校

場所…旭市 かなやたけし 金谷斌さんの田んぼ

先生…かなやのぶひで 金谷暢秀さんと

JA ちばみどり自主開発米部会の皆さん

5月6日 田んぼの学校開校・田植え 写真①

出席…50人(大人31人、小学生9人、幼児10人)/18家族

天気に恵まれ、元気に田植えをしました。

9月9日 稲刈り②

出席…98人(33家族)

みんなで鎌を手に、黄金色の穂をつけた稲を1株ずつ刈りました。

「ちばあさひ米」の生産者の JA ちばみどり旭・自主開発米部会の皆さんの協力のもと、生産者から直接、田植えのレクチャーや田んぼの1年についての話を聞くことができ、お米を予約して食べることの意義を知る機会となっています。

たくさんの手間をかけてつくられているお米。これからもみんなでお米を食べていきましょう。



かなやのぶひで
金谷暢秀さん



JA ちばみどり自主開発米部会の米は「ちばあさひ米」です。



特 集

やさいの学校

農事組合法人さんぶ野菜ネットワーク
場所…山武市植生谷

4 月 23 日 種まき③ 出席…34 人 (15 家族)

開校式・オリエンテーション

畑作業…ルッコラ・パクチー・小松菜・ラディッシュ
などの種まき。

さんぶ野菜ネットワークは農薬や化学合成肥料をできるだけ使わない栽培を行っている生産者グループで、生活クラブに出荷している野菜の 90%が「あっぱれ」野菜です。肥料は魚粉や骨粉を混ぜた有機配合肥料。これは素人が購入するのは難しいこと、市販の「有機入り」などと表示してある肥料は化学合成肥料も混ざっている可能性が高いという話なども聞きました。

6 月 4 日 野菜の収穫④と女性部との調理・交流会⑤

出席…34 人 (15 家族)

4 月末に植えた野菜の成長の早さに驚きの歓声が上がりました。収穫の後はお待ちかね「太巻きまつり寿司」体験。女性部(サンSUNママさん)の指導の下、きれいな梅の花のまつり寿司を一人1本つくりました。そして収穫した野菜のサラダや浅漬けと共に交流会スタート。直接貴重なお話を聞け、お腹いっぱい大満足の実りある一日になりました。



トマトの学校



生活クラブ風の村とんぼ舎さくら

場所…佐倉市 とんぼ舎さくらの福祉農園

4 月 29 日 定植⑥ 出席…67 人 (23 家族)

天気にも恵まれ、番号を振られたマルチシートの穴に、一人ひとりでいねいに苗を植えました。定植作業の後は、とんぼ舎さくらで、とんぼ舎さくらの行うユニバーサル農業について話を聞きました。

8 月 5 日 収穫⑦・ケチャップづくり⑧ 出席…58 人 (19 家族)

春に私たちが植えた加工用トマトの苗は、風の村ファームの皆さんが無農薬で立派に栽培。支柱を立てない加工用トマトの収穫は枝をかき分けて行うため本当に大変ですが、たくさんのトマトを収穫できました。収穫後はみんなでトマトケチャップをつくりました。子どもたちは味見に夢中！食の大切さを親子で考える貴重な機会となりました。



*収穫した加工用トマトは、
クッキングトマトとして、
デポで販売されました。



特 集

さかなの学校

おもしろ野菜クラブと同様に、生産と消費をつなぎ、組合員やその家族が生活クラブで扱う魚介類への関心を高めることを目的に新たに企画しました。さかなにまつわる楽しく有意義な活動を千葉県漁連と連携して実施することができました。

たのしかった！
おもしろかったよ



さかなの学校

場所…千倉社会福祉センター（南房総市）写真①

協力 千葉県漁業組合連合会

10 月 28 日 開校式～閉校式

出席…23 人（大人 14 人、小学生 9 人）

さかなの学校は、座学として生活クラブの水産物や加工品についての話し、子どもたちも楽しめるお魚クイズもありました。① 東安房漁協女性部のみなさんから、郷土料理の太巻きずしを教わりました。② その後、昼食交流をしました。場所を移動してカネタ水産では、アジの開きのつくり方を学びました。③ 最後に、アワビ・伊勢海老・サザエの蓄養場を見学しました。④

それぞれの場所で、さまざまな体験をすることができました。最近、魚が食卓に並び機会も減っているようですが、今回の企画で、魚への理解がすすんだようです。



会場の千倉福祉センターは、高家神社の境内にあります。日本で唯一、料理の神様を祭る神社で、日本料理の伝統を今に伝える包丁式が毎年行われています。福祉センターの 2 階で、開校式が行われ、千葉県漁連の川名将之さんから、千葉県漁業・千葉県漁連の概要について説明がありました。丸一商店社長の鈴木廣さんが、さかなの絵を描きながら名前を当てるクイズを出題。さかなの特徴や生態などを交えながら教えてくれました。



千葉県産さんまの一斉干しの生産者カネタ水産では、1人3匹ずつアジの開きをつくりました。大人も子どもも一緒にさかなのさばき方を学びました。干物に加工され（送料実費）自宅まで届いたアジの開きの味は絶品！



同センターの1階で、女性部の皆さんからサザエをモチーフにした太巻きずしを教わりました。昼食交流会では、丸一商店の骨取りさばみりん漬、スズ市水産のあじのさんが焼き、東安房漁協のしめそば野菜酢漬の試食もしました。



東安房漁協の川口蓄養場。アワビの稚貝や成長の過程・伊勢海老・サザエの生簀を見学しました。千葉県の水産全国順位、伊勢海老は第3位、アワビは第4位、サザエは第8位（農林水産省 漁業・養殖業生産統計年報より）

ミニ特集

住民主体の安心システムづくり・・・^{まち えんがわ} 街の縁側

生活クラブ千葉グループ4団体（生活クラブ虹の街・生活クラブ風の村・ワーカーズコレクティブ千葉県連合会・VAIC コミュニティケア研究所）は高齢者や孤立しがちな人々を（在宅で）生活をささえる「生活クラブ安心シ

ステム」に取り組んできました。県内6拠点を中心としたエリアで取り組んでいる「安心システム」を発展的に他の地域にもいかしていけるよう、地域に根づいた「街の縁側」づくりをすすめています。

街の縁側の目的

地域 みんなが元気で、支えあいながら、くらし続けることができる地域共生社会の実現と主体的に考え行動することができる場となること。



街の縁側の機能

世代を超えて誰もが集まりやすい・情報の提供や取得ができる・友達や仲間ができる・相談できる・新しい活動やボランティアが生まれるなど多様な機能があること。

南医療生協視察

8月31日～9月1日、南医療生協の組合員が主体となった、地域資源の創出・運営について学ぶことを目的に4団体（前出）で見学交流会を行い、14人（虹の街から4人）が参加しました。医療生協とは？

消費生活協同組合法（生協法）に基づき設立された法人で、主な事業は、病院、診療所、老人保健施設、訪問介護ステーション、訪問介護等、医療・介護・福祉施設の運営をしています。40都道府県に111の医療生協（2017年）1,767事業所があります。医療生協のない県は、千葉・北海道他7県です。組合員数は265万世帯です。

南医療生協のはじまり

1959年の伊勢湾台風（名古屋市南部を中心に30万人の被災者を出す）の経験から「自分たちの診療所が欲しい」という308人の組合員により設立されました。

医療生協の加入条件

1口1,000円、5口から加入、毎月増資可能で、加入のメリットは、南医療生協の各事業所の利用や「健康づくり」班会に参加でき、健診・人間ドック・がん健診・出産費用等保険外料金が組合員価格で利用できます。

生活クラブ共済連主催の同視察に参加（9/15.16）して、特に印象的だったのは、組合員が参加して介護・福祉事業づくりを生協の運動として行い、組合員の「想い」と「願い」を話し合いのなかで引き出し、実現するために地域分析・行政の情報収集を行い、空家などの場所探しなど住民が主体となり地域の担い手を含めた街づくりが行われていることでした。

まさに私たちがめざしていることだと思いました。

福祉委員長 山本百合

街の縁側

クルトコ1



夏休み 子ども朝カフェ

7/24～27 8:00集合

小学校と連携し、心配な子どもが参加しやすい場をつくりました。

近隣の方が集まりラジオ体操⇒太極拳⇒おにぎり・味噌汁・惣菜⇒折り紙遊び楽しい時間を過ごしました。

クルトコ2



七夕飾り

大きな笹の寄付を受け、学校帰り子どもたちが願いを短冊に描いています。大人も子どもも、（本気で）願いを飾りました。



おひさま食堂



夕焼けごはん

第3土曜日の13:00～15:00

みんなで作ってみんなで食べる！

たこ焼きパーティをしたこの日、参加者のお母さんが子どもたちに読み聞かせをしています。

街の縁側づくりにたずさわって

街の縁側をつくらうという福祉政策を第11期中期計画に定めて1年。ぼんやりしていた街の縁側の概念が、やっと少し組合員活動のなかに落ちて来ました。それをいち早く事業のなかに取り組んで始めた2つの例を上記で紹介しました。どちらも主体はワーカーズ・コレクティブで、組合員活動とゆっくり繋がりながら、共に生活クラブ千葉グループの仲間としてすすめています。

私も佐倉の「オアシス」に関わってみて、はじめから構想どおりはいきませんでした。いつしか、担い手の方々の居場所になり、楽しそうに活動しているようすが、新しい担い手に広がることで、来る方を笑顔にし、そしてみんなの生きる力になっていくんだと実感しています。楽しみながら活動すること、それが縁側づくりになくてはならないものだと思うこの頃です。

山本百合

活動ファイル

「もんじゅ廃炉」見学ツアー



福井県敦賀市にある高速増殖炉「もんじゅ」は、核燃料サイクルの中核をなす実証炉として 1995 年に発電を開始した後、同年 12 月にナトリウム漏洩事故、2010 年に原子炉容器内に装置を落下させる事故を起こし運転停止、2016 年 12 月に廃炉が決まりました。

今回、地元でもんじゅの廃炉を求めて活動してきた「原子力発電に反対する福井県民会議」が、これまでの活動の総括を行うということで、「六ヶ所村再処理工場」に反対し放射能汚染を阻止する全国ネットワーク（略称：阻止ネット）がこの集会に参加すると共に原子力に頼らない社会の実現に向けて「もんじゅ廃炉見学ツアー」（11 月 5～6 日）を企画。これに参加しました。

11 月 5 日、福井県国際交流会館で開催された、今年で 22 回目となる「もんじゅ廃炉！核燃料サイクルを止める全国集会」には、400 人が集結し「もんじゅ勝利宣言集会」と題し反対運動と廃炉に至る経過を振り返りました。運転直後、わずか 15 日間しか発電せず廃炉となったもんじゅ。その建設・維持管理費は 1 兆 3300 億円とされています。

高速増殖炉とは、軽水炉（原発）で利用されなかったウラン（放射性廃棄物）を猛毒のプルトニウムに変化させ、ウラン資源を事実上数十倍に「増殖」して燃やすことができるというもの。しかし、最大の問題は冷却材となる液体ナトリウムの管理が非常に難しく、空気に触れるだけで発火し、水と化学反応を起こし爆発するため、事故が起きれば高濃度の放射性物質が飛散してしまいます。

今回の集会で、廃炉に向けての訴訟を

行ってきた弁護士の高渡雄一さんは「25 年間もんじゅの裁判に関わってきた。これからは新もんじゅ訴訟として安全に廃炉するための訴訟が必要」として核燃料サイクルと原発を止めることの重要性を訴えました。

第 2 部では、藤本泰成さん（原子爆禁止日本国民会議事務局長）をコーディネーターに、高渡さん、山田清彦さん（核燃料サイクル阻止 1 万人訴訟原告団事務局長）、池島英紀子さん（ストップ・ザ・もんじゅ代表）の 3 人のパネラーの話しがありました。

廃炉が決定したとはいえ、プルトニウムを大量に含む燃料やナトリウムはまだ原子炉内にあり、これらのリスクの解消や、新高速炉や実証炉をめざすのではという危険性など、これからも注視していかなければなりません。

2 日目は、いよいよもんじゅの視察。バスには美浜原発やもんじゅの危険性を告発し原発を拒否した町づくりを提案している松下照幸さん（森と暮らすどんぐり倶楽部代表）が同行し、美浜原発を車窓に見ながらもんじゅ情報棟（見学施設）へ。施設では、日本原子力研究開発機構の職員によるもんじゅの仕組み（立派な模型がたくさん）やナトリウム流動装置の説明、ナトリウムの切断体験などの後、厳重な身分チェックをされ、もんじゅをバスのなかから見学しました。美しい海とは対照的に無機質なもんじゅは、何か恐ろしい違和感があり、松下さんの「若狭湾付近で大きな地震が起き放射能が漏れた時、風に乗って日本全土が汚染されてしまう。国民全体で考えなければならぬ事実です」との言葉は、重いものでした。次に訪れた敦賀原発にも見学館があり、安全性が PR され高校生が多数訪れていました。

「明るい未来のエネルギー原発。夢の高速増殖炉」私たちは福島第一原発の事故でこれらが嘘であることを知りました。ひとたび事故が起これると取り返しがつかないこと、原発が稼働しなくても電気は供給されること。「核と人類は共存できな

い！」今回のもんじゅの廃炉集会で学んだことをこれからも伝えていこうと思いました。 副理事長 並木道代

GM 連続講座①

11 月 10 日、茜浜ホール（習志野市）にて、遺伝子組み換え（GM）連続講座第 1 弾「健康への影響があるってホント？」を開催。59 人が参加しました。

冒頭に環境委員長の船水香さんが、生活クラブの GM に関する取り組みについて説明しました。生活クラブは 1997 年に「遺伝子組み換え技術を使った作物や食品は取り扱わないことを基本にする」「やむを得ず使用する場合は、情報を公開して取り組む」と決定。微量原料も含めてすべて GM 対策済みの消費材は 1,305 品目（対象品目の 85.7% 対策済み）。今の日本で普通に暮らしていると、ほぼ毎日 GM 由来のものを何かしら食べているのが現状で、生活クラブに加入して消費材を選ぶことができる私たちは、とても恵まれています。「GM 作物を作らない」と宣言する生産者を応援する「GMO フリーゾーンサポーター」の登録も呼びかけています。未登録の方は、ぜひ登録を！（詳細は組織部 043-278-7172 へ）

次に、環境委員の東條絵美さんより GM 自生ナタネ調査報告をしました。GM ナタネが千葉港から油脂会社へ運ばれる途中で種がこぼれ落ち、自生してしまうケースが後を絶ちません。今年も単協や各ブロックで 3～4 月に抜き取り調査を行いました。組合員が行う簡易検査で陽性（＝GM ナタネ）が今年も見つかりました。

講演の講師はフリージャーナリストの天笠啓祐さん。「GMO、いま何がおきているか？右肩上がりで伸びていた GM 作物の作付面積が行き詰まり始めていること、GM 種子は農薬を減らせると謳っていたはずなのに逆に増えている矛盾など、世界ではもはや GMO が安心だとは思えなくなってきました。GM による健康



活動ファイル

被害も拡大しています。それでも GM 種子の開発はすすみ種類は増え続け、GM 技術をもつ巨大な多国籍企業によって種子独占による食料支配がすすんでいます。日本では今年 4 月に主要農作物種子法が廃止されました。この動きが意味することを、しっかりと考えていく必要があります」。また、急速に開発がすすむ遺伝子操作技術であるゲノム編集技術について「ゲノム編集とは、目的とした遺伝子の働きを壊す技術。日本でも今年からゲノム編集稲の試験栽培が始まっています。こちらでも GMO 同様、安全性に疑問が残ります」。生活クラブの消費材を選ぶことは、わが家の食卓から GM 食品を避けられるだけでなく、GM は要らないという意味表示にもなります。「私たちは 1 日 3 回世の中を変えるチャンスがある！」という天笠さんの締め括りの言葉が強く心に残りました。参加者からは「アメリカ・ヨーロッパの現状と多国籍企業の動きがわかった」「ユーモアがありわかりやすかった」「もっと聴きたい・知りたい」という感想が寄せられました。これからは GM に関するアンテナをしっかりと張り、安全で安心な食べ物がほしいという声をあげ続けていきましょう。 環境委員 畔上久美

第 28 回協同組合フェスティバル



11 月 12 日、千葉ポートパーク円形広場で協同組合フェスティバル「海と大地とくらしの祭典」が開催されました。

協同組合フェスティバルは、JA・漁協・森林組合・生協で組織されている千葉県協同組合提携推進協議会の中心的な取り組みとして企画され、今年で 28 回目となります。多くの県民に協同組合の活動を知ってもらうことを目的に開催され、生

活クラブも出展しています。

当日は温かい秋晴れで、多くの家族れ（主催者発表 10,000 人）で賑わいました。

会場では、戦隊ショーなど多彩なイベントが催され、協同組合活動をアピール。

虹の街は、歌茶やジュースなどの飲み物・調味料・菓子類の販売、温州みかんジュースとパステライズド牛乳の試飲、バルーンアート、ぬり絵など。生産者からは新生酪農（株）が参加し、チーズの試食・販売、バターづくり（無料）のイベント。デポー真砂は、移動販売車で消費材を販売。多くの人に、おいしく楽しい生活クラブをアピールし、新しい仲間が 3 人増えました。 組織部 宮間亮介

フードバンク食品回収活動

フードバンクとは、品質に問題がないのに廃棄せざるをえない食品を、企業・団体・個人から寄付してもらい、必要としている人に無償で届けるボランティア活動です。「フードバンクちば」は千葉県内で食品を企業や個人から無償で引き取りフードバンクの活動をしています。

フードドライブとは、家庭から食べ物を学校や職場などに持ち寄り、まとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動です。

虹の街は、多様な生活支援を通じた社会的包摂の取り組みの一つとして、フードバンクちばの活動に協力し、配送センターとデポーで、組合員からのフードドライブの時期を決めて実施しています。

2015 年度にセンター千葉で実験取り組み、2016 年度は虹の街全体で 2 回実施し、合計 2,000kg 以上の寄付を集めています。

回収した食品は、生活クラブの生活相談貸付事業「生活クラブくらしと家計の相談室」へストックしたり、フードバンクちばを通じて生活に困っている方やこども食堂へ届けられています。

2017 年度は 9 月と 1 月*にフードドライブを企画。9 月に実施したフードドライブでは、302 人の組合員から 837.7kg が集まりました。今年初めて、フードバンク

ちばと県内の生協が連携して「いのちをつなごうキャンペーン」に取り組み、9 月 7 日にキックオフイベントを共同開催しました。 福祉・たすけあい事業部

広報研修

虹の街では、年に 2 回、理事・組織運営スタッフ・運営委員などを対象に、広報力向上を目的に研修を開催しています。5 月の機関紙など紙ベースの研修に次いで、11 月 6 日、虹の街本部で研修を行い、22 人が参加しました。

講師は、生活クラブ連合会 SNS コンサル契約・風の村 HP 制作などを手がけた



（株）あしたラボラトリーの片山啓吾さん。SNS 研修は、2014 年から始まり 3 回目になります。

テーマは「広報活動における SNS 活用」。広報するフィールドが変化しているなか、ユーザー層に応じた LINE・Facebook・Twitter・Instagram の特徴と使い分け方などでファンをいかに増やすか、炎上やその対応の仕方、広報の意義について学びました。1 時間で 124 ページに及ぶ PPT の講義を受け、濃い内容に参加者も真剣。その後の質疑では、基礎的なものから最新の情報まで多岐に渡り、片山さんも理解の度合いを確認しながらすすめます。

ワークショップでは、くじ引きで 7 グループに別れ、過去の FB の投稿を見て、良いところ&改善案を考えて発表。アンケートには、「新情報を早速使ってみたい」「動画もつくってみたい」「発信には細心の注意が必要」など、実際に投稿する人・それを点検する人などそれぞれの立場で学びやひらめきがあったようです。

コルザ 鈴木

*フードドライブの配達時回収は、1 月 22 日～2 月 2 日。デポー回収は、1 月 26 ～28 日を予定しています。

ブロック活動ファイル

* QR コードで各ブロックの Facebook へ！



柏ブロック

おおたかの森オープンまつり

千葉県内の 9 つめのデポーとして、わが家の近くにデポーおおたかの森が 10 月 20 日にオープンして 1 カ月余り。

オープンまつりの時には、たくさんの生産者に会い、消費材についての多くの話を聞くことができました。知らなかったことを知ると、誰かに伝えたくなったり、利用したくなります。なので、わが家の食卓は、生活クラブの消費材ばかりになっています。

生産者の熱い思いを聞くと、つくり続けてもらいたいと思いますし、子ど

もや孫の世代になっても、同じようにたくさんの組合員で利用できたらと思います。

組合員の皆さんも、生産者に会えるデポーの企画に、ぜひ参加してください。試食をしたり、ためになる楽しい話をたくさん聞くことができますよ。

オープンまつりの時に、他ブロックからたくさんの方がお手伝いに来てくれました。組合員の皆さんも、「オープンを待っていたよ」と雨のなかをたくさんの方が来てくださいました。



ありがとうございました。これからも、デポーおおたかの森をよろしく願います。
運営委員 前田幸世



松戸ブロック

平田牧場 豚肉学習会

11 月 9 日、センター松戸で豚肉学習会を開催しました。参加者 56 人が平牧三元豚・平牧金華豚のおいしさのヒミツを学習しました。

まずは平田牧場製造本部本社ミートセンターの門脇公介さんから、豚肉を取り組み始めた経緯やかけ合わせる豚種、餌や飼育環境などについての話を聞きました。「平田牧場の豚は、1 頭につき年間 73.5kg の飼料用米を食べています。この飼料用米は休耕田を活用して栽培されています。米を食べ

て育った豚はオレイン酸の割合が高く、肉質の向上やおいしさにも寄与しています」。まさに一石二鳥！

独自のこだわりがたくさんあり、特に餌の構成の一覧を見て、徹底した栄養管理がされていることに驚きました。

次は枝肉の解体。門脇さんが鮮やかな包丁さばきで切り分けていきます。これを見ると 1 頭からとれる部位の割合がよくわかります。偏らずにさまざまな部位を利用することが無駄なく食べることにも繋がります。

ピーク時には年間 20 万頭の



利用があった豚肉は、組合員数が増えているにもかかわらず今は 14 万頭に減ってきています。安心・安全な豚肉を手頃な価格で食べることができるのは、私たち組合員のバランスの良い利用があつてこそ！たくさんの人に学習会で学んだことを伝えていきたいと思いました。

理事 鈴木奈緒子



ベイブロック

牛肉学習会

11 月 17 日、西部公民館（船橋市）で北海道チクレン農協連の竹田伸さんを招き牛肉学習会を開催。25 人が参加。

「酪農がさかんな北海道で乳牛にならないオスを、肉牛農家のもとで生後 7 カ月まで、肥育生産者に移して肉牛になるまで育てます。50kg ほどだった子牛は、1 年半以上をかけて約 750kg の立派な肉牛に成長します。飼育から製品の加工まで一貫生産することでトレーサビリティ（生産履歴追跡管理）も確認できます。肥育のこだ

わりは餌が牧草主体で NON-GM（遺伝子組み換えでない）で P H F（収獲後農薬散布していない）。抗生物質や牛の成長を早めるホルモン剤も不使用です」と竹田さん。

映像からも、北海道の自然豊かな環境のなかで多くの生産者によって大切に育てられていることがわかりました。

「生活クラブの牛肉は赤身肉。一般に好まれている霜降り肉と比べて低脂肪・低カロリーで、牛肉本来の旨みを味わえます。赤身肉の良質なたんぱく



質は重要な栄養素であり、ヘム鉄・亜鉛などのミネラルも豊富に含まれているので、貧血予防などにも大変効果があります」。

ローストビーフのつくり方、ステーキのおいしい焼き方などの調理実習も行いました。学習したことや牛肉のおいしさを多くの組合員に伝えながら、これからも牛肉を食べ続けていこうと思います。
運営委員長 神谷洋子

ブロック活動ファイル



千葉ブロック

『みんなの学校』上映会

11 月 22 日、デポー真砂地域交流スペース渚にて、映画『みんなの学校』チャリティー上映会を開催しました。50 人を超える参加がありました。

この上映会は「エココロ制度福祉地域づくり企画助成」を受け開催したものです。はじめに、エココロコーディネーターより組合員同士のたすけあいのしくみ「エココロ制度」について説明がありました。

この映画の鑑賞料を寄付する、NPO 法人ちばこどもおうえんだんの

久保貴子さん、NPO 法人はぐくみの杜を支える会の竹内悦子さんのあいさつでは、児童養護施設で生活している子どもたちのようすを聞くことができました。寄付でみんなの気持ちが、少しでも 2 つの団体の支援に繋がればと思います。

映画は、全ての子どもに居場所がある学校づくりをめざす大阪市立の小学校の取り組みを長期にわたり続けた教育ドキュメント。けんかっばやい子、教室をすぐ飛び出してしまう子、



障がいのある子、どんな子どもも安心して過ごせる学校。学校が変われば地域が変わり社会も変わる。先生方の子どもたちへの真っすぐな愛情がとても素晴らしく感動的で、いつの間にか流れてきた涙が止まりませんでした。

運営委員 森 明日香

*エココロ制度については『エココロガイドブック』をご覧ください。



佐倉ブロック

パプリカ生産者交流会！

11 月 29 日、デポー木刈のマルシェで「パプリカ生産者交流会 & Xmas ランチ」を開催しました。地域交流スペースきららには生産者 7 人と参加者 20 人が集まりました。

遊 YOU 米の故郷、山形県の遊佐町ではパプリカも特産品です。JA 庄内みどり園芸部会副部会長の阿部浩さんと JA 庄内みどり営農販売部園芸課係長の遠田直樹さんから、パプリカを生産するようになったきっかけやパプリカができるまでのようす、苦労話など

を聞きしました。パプリカの 80% は輸入物でそのほとんどは水耕栽培ですが、遊佐のパプリカはこだわりの土耕栽培。ハウスには防虫ネットを張り、害虫をフェロモンで誘引して捕まえる仕掛けを設置するなど、農薬削減に努めています。肉厚で甘くジューシーで、普通のピーマンの 2 倍以上のビタミン C が含まれ栄養価も高く、生でも加熱してもおいしいのが特長です。

ランチタイムではパプリカのお花ハンバーグ、焼きパプリカのマリネ、パ



プリカポタージュ、さらに生産者特製カレー味のパプリカピクルス。また、丸鶏ローストチキンの焼き方デモンストレーションも行い少し早めの Xmas ランチを生産者と一緒に楽しみました。パプリカは冷凍保存が可能なので冷凍して常備したいと思います！

運営委員 太田愛香



市原ブロック

秋のつどい

11 月 20 日、茂原東郷福祉センターで秋のつどいを開催。20 人が参加しました。

個配低額利用者からの手数料徴収導入の検討・日常生活支援ケア者募集・種子法の廃止・生活クラブ電気・牛肉・豚肉・鶏肉等について説明をしました。茂原の個配開始に伴い加入した新規組合員から加入歴の長い方まで、皆さんの多様な意見や質問もあり、活発な対話の場になりました。

つどいのお話のあと、生活クラブのエ

コシュリンプについての説明をし、市販のブラックタイガーとをそれぞれ茹でて食べ比べをしてみました。生のエビの触感、茹でた後の見た目、におい、味が全く違っていて消費材のブラックタイガーの良さがわかりました。

消費材のスパイス & ガーリックソルトを使い丸鶏のローストチキンをつくりました。鶏のお腹にキャベツの千切りを詰めて、人参・馬鈴薯・レンコンを周りに並べてオーブンでこんがり。鶏肉の旨みがしみたキャベツや食感の



よいレンコンがとても好評でした。

他にもクリスマスとお正月用品から、具たくさんビーフシチュー缶や Xmas フルーツロールケーキ、伊達巻・七宝漬け・上生菓子迎春なども試食して、おいしさ、素材の良さを実感。クリスマスやお正月の準備の参考になりました。

運営委員 齋藤茉莉



生活クラブ千葉グループは、県内の生活クラブ関連 9 団体の
総合力で地域社会をより住みよく暮らしやすくするために社
会問題の解決とコミュニティの再生に寄与します。

生活クラブ風の村

あなたの尊厳を守ります。

【事業本部】佐倉市王子台 1-28-8 ちばぎん臼井ビル 4 階

tel : 043-309-5811 fax : 043-460-8844

http://www.kazenomura.jp/

e-mail: info@kazenomura.jp



全国で通用する資格



介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー 2 級）〔千葉県認可〕

働きたいという気持ちにこたえる受講料

介護・福祉に関心のある方にぜひ受講していただき
たいため、受講料をおさえました。

取得後は生活クラブ風の村で一緒に働きませんか。

現場経験豊富な講師陣から学ぼう！

風の村の所長や主任を始めとした現場経験豊富な職
員が講師を行いますので、実際に現場で役立つ情報が
勉強できます。

講座概要

受講料：40,000 円（受講料、消費税・保険加入費用含む）

＊別途テキスト代金 6,069 円実費負担

・法人独自の分割払い制度あり！

（申込時 20,000 円＋テキスト代 6,069 円、残額は翌月払い）

・受講料返金制度

当講座で資格取得後に生活クラブ風の村に入職した
場合、その勤務実態に応じて受講料を返金します。

定員：20 人（申し込み先着順）

日程：2月1日（木）開講式～3月23日（金）修了式

内容：講義・演習 20 日間（開講式、修了式含む）

会場：生活クラブ風の村八街（八街市吉田 912-8）

＊自家用車での通学 OK。

主催：社会福祉法人生活クラブ

担当：松本、加澤、村井、大川

tel : 043-440-0301

e-mail : matsumoto.sumiko@kazenomura.jp

kazawa.nami@kazenomura.jp

申し込み手順・・・1月1日（月）より受付開始

①まずは、電話やメール等でお問い合わせください。

詳しい書類をお送りします。同封の「受講申込書」に
必要事項を記入の上、郵送にてお申込みください。

②受講料入金（振込）の確認をもって、申込み手続き
完了となります。

③申込書及び入金確認後、開講式のご案内をお送りし
ます。

・・・・・・ 2018 年 2 月開講（八街教室）日程

日程	時間	日程	時間	日程	時間	日程	時間
2/1（木）	9：30 ～ 17：50	2/13（火）	9：30 ～ 18：30	2/27（火）	9：30 ～ 19：00	3/13（火）	9：30 ～ 16：50
2/2（金）	9：30 ～ 17：30	2/16（金）	9：30 ～ 18：10	3/1（木）	9：30 ～ 16：50	3/16（金）	9：30 ～ 16：50
2/6（火）	9：30 ～ 17：50	2/20（火）	9：30 ～ 17：00	3/2（金）	9：30 ～ 16：50	3/20（火）	9：30 ～ 18：30
2/8（木）	9：30 ～ 16：50	2/22（木）	9：30 ～ 18：10	3/6（火）	9：30 ～ 16：50	3/22（木）	9：30 ～ 18：00
2/10（土）	9：30 ～ 18：00	2/23（金）	9：30 ～ 18：30	3/8（木）	9：30 ～ 16：50	3/23（金）	9：30 ～ 18：30

生活クラブ千葉グループからのお知らせ

UWN ちば

1 月 27 日 松戸でひきこもりに関するイベントを開催します！

誰もがはたらきやすい社会をめざして。



【住所】千葉市中央区中央 3-9-9 エレル千葉中央 304

tel: 043-306-2564 fax: 043-306-2574

http://uwnchiba.net

e-mail: info@uwnchiba.net

(NPO) ユニバーサル就労ネットワークちば

今回は、「元当事者の方の話」「支援者の話」を中心に、皆さんと一緒にひきこもりについて考える機会になればと企画しました。



2018年1月27日（土）13:00～16:30

【事前申込制】
定員になり次第、
申込を締め切り
しますのでお早目
のお申込を！

ひきこもりのこと、
一緒に考えてみませんか？

～元当事者の人のハナシ、支援のこと、コレカラのこと～

会 場 まつど市民活動サポートセンター（松戸市総合福祉会館 1F）
松戸駅西口（JR・新京成）よりバスで 5 分「浅間台」下車・前

参加費 無料

対 象 ご興味のある方ならどなたでも！

申し込み Facebook・fax・Web から

住所・電話番号・氏名（所属・e-mail）をお知らせください。

問い合わせ tel: 043-306-2564 fax: 043-306-2574

元当事者として、横浜で就労支援施設の職員として働
きながら全国で自らの経験をお話されて
いる岡本圭太さん（写真）、支援者からは
千葉市ひきこもり地域支援センターの事
業責任者でもある当法人の副理事長、平田
智子が登壇します。



千葉市の支援方法や地域との連携、支援事例を通し、
松戸地域でも今後ひきこもり支援についての理解が深
まっていくきっかけになればと思います。

「ひきこもり」という言葉に興味がある方であれば市民
の方、当事者の方、ご家族の方、支援者の方、どなたで
もご参加いただけます。ぜひお気軽にお越しください。

申し込みは Web から可能です。
右の QR コードをご利用ください。



VAIC-CCI

～ご本人の自立と尊厳を守るために～生活支援サービス事業

だれもが自分らしく安心して暮らせる地域に。

【事業本部】千葉市稲毛区園生町 1107-7

tel: 043-290-8015 fax: 043-290-8016

http://www.vaic-cci.jp/

e-mail: info@vaic-cci.jp

(認定 NPO) VAIC コミュニティケア研究所



私たちは、暮らしやすい地域づくりの
ために、ボランティア・子育て・障が
い者・地域交流の支援、生活支援など、
さまざまな事業に取り組んでいます。
私たちは、一人ひとりの暮らしを大切
にしています。



日常生活に不便を感じる方への家事やお出かけなど、月間約 400 時間のケアを行っています。

VAIC-CCI の柏センター（柏市光ヶ丘）と千葉センター（千
葉市稲毛区園生町）では、「介護保険制度を利用するほどで
はない支援」「介護保険は使えない支援」の依頼を受けてい
ます。最近では、ケアマネジャーが利用者の介護保険制度の利
用と組み合わせてケアプランを立てた上での依頼も多くなっ
てきました。また虹の街エッコロ制度で日常生活保障のケア
依頼がある場合、当事業のケア者を手配する契約をしていま
す。千葉センターは、千葉市が産後の家庭支援のために派遣
するエンゼルヘルパーの受託事業所でもあります。

♪ 今後は、イベントやお出かけ、お片付けを
お手伝いする新メニューも開始していきます。

～この事業を行うにあたって大切にしていること～

- 独居や孤立しがちな方の生活の自立を支援する
- 尊厳を守り意思決定を尊重する

ただの家事援助ではなく、ご本人がその人らしい自立
した生活を送るためのお手伝いをさせていただいています。



時 間 原則 8:00～18:00

料 金 1 時間 1,600 円/時間外は 2,000 円

サービス提供地域 VAIC-CCI 柏・千葉センター近隣

問い合わせ（コーディネーターが伺います）

柏センター tel: 04-7170-0939

千葉センター tel: 043-290-8017

詳しくは HP をご覧ください http://www.vaic-cci.jp/

W.Co 連合会

「社会的連帯経済」とは？～ワーカーズ・コレクティブの役割を考える～

ワーカーズ・コレクティブで暮らしをデザイン

【住所】 柏市十番二 380-97

tel & fax : 04-7134-0072

http://wcochiba.org

e-mail: wcochiba@s2.dion.ne.jp

(NPO) ワーカーズコレクティブ
千葉県連合会

ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 北海道 報告

台風 21 号が日本列島を直撃した 10 月 21 ～ 23 日、ワーカーズコレクティブ・ネットワーク・ジャパン (WNJ) 主催の第 13 回ワーカーズ・コレクティブ全国会議が北海道で開催されました。今回は「社会的連帯経済」をテーマに「奪いあう経済から たすけあう経済へ」をタイトルに、全国からワーカーズをはじめとして、生協組合員職員など 692 人が集結し、千葉からは、組合員を代表して生活クラブ虹の街理事長の木村庸子さんとワーカーズ 17 人が参加しました。

21 日は 8 分科会、22 日は明治大学副学長の柳澤敏勝さんの基調講演「支えあって生きる～社会的連帯経済が実現するもう一つの世界」(写真)の全体会がありました。

WNJ は、もともとワーカーズ・コレクティブ法の法制化運動のネットワークとして各都道府県のワーカーズ・コレクティブ (w.Co) 連合組織を会員に 1993 年に組織されました。現在の構成は、1 号会員 10 団体、2 号会員 5 団体、賛助会員 28 団体、個人 2 名となっています。

法制化運動が停滞するなかで、2 年に 1 度開催する全国会議は、全国の仲間から勇気とエネルギーをチャージする場となってきました。生活クラブ運動から誕生した「働く人の協同組合 = W.Co」も 30 数年

の経過と共に、メンバーの高齢化や経営不振を理由に廃業や連合組織を脱退するなど数を減らしています。

今回の全国会議では、耳慣れない「社会的連帯経済」をテーマに、よりよく生きる、働くことと命の価値を、自分たちの暮らしと、人に寄り添いながら不具合があれば声に出して社会を変える力に転換していく必要性と「ワーカーズ・コレクティブとは」について考えました。

「社会的連帯経済」とは、市場経済が生み出した格差や貧困、環境破壊に抵抗して、今の社会の何かを変えたいという世界中に同時多発的に起きている運動の総称で、社会的経済と連帯経済を合せた造語です。社会を変える力の担い手には協同組合や NPO、NGO などが想定され、社会運動でもある W.Co も当然にその一員です。

それは、地域に W.Co の店が一つできたから良しではなく、ワーコレの惣菜が 1 日で 1000 個売れたから良しでもなく、そのことで世の中がどう変わったか、変えられたかという話です。人手不足と経営不振にあえぎ、目の前の課題に追われる各事業所にとっては、理想は判るが…という話ではありますが、一方で、ワーカーズの事業所の多くが 20 ～ 30 年と存続している事実は、一般企業の生存率が 10 年で 5 % であること

第 13 回
ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 北海道
奪いあう経済から たすけあう経済へ
～ワーカーズ・コレクティブは社会的経済の担い手～
2017 年 10 月 21 日(土)～23 日(月)

参加費 (定員 500 名)
3,500 円
北海道在住の W.Co 組合員は 2,500 円 (税別) で参加可能

21 日(土) 分科会
時間 13:15～15:45
会場 一かど 2・7 (北海道道庁民活動センター)
札幌市中央区北 3 条西 7 丁目

22 日(日) 全体会
時間 9:30～13:00
会場 一かどホール
札幌市中央区北 4 条西 1 丁目

23 日(月) 見学会
時間 8:30～15:00 (税別)
会場 一かどホール
札幌市中央区北 4 条西 1 丁目

懇親会
時間 17:30～19:30
会場 北海道大学北部食堂
札幌市北区北 17 条西 6 丁目
参加費 別途 3,500 円

申し込み締切 9 月 20 日(水)

問合せ 北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会 (申し込み用紙を郵送します)
〒011-8501 札幌市中央区北 4 条西 1 丁目 1 番 1 号 1 階 WCo 連絡協議会 (TEL: 011-8501-1111) (FAX: 011-8501-1112) (E-MAIL: wco2017@wcochiba.org) (WEB: 北海道ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 北海道 実行委員会)

を考えると奇跡です。それは、生活クラブグループとの連携にも支えられていますが、単純に、ワーカーズ自身が、大変だけど楽しい・面白いと思える働き方をしているからです。そして、ワーカーズの志と努力を地域が支持してくれているからです。それこそが、ワーカーズの力であり社会を変える力だと思います。問題は、その力をワーカーズ自身もそして社会 (コミュニティ) にも見える化できていないことです。

今回の全国会議は、創立 25 周年目を迎える当連合会にとっても、中間支援組織の次のステップ、何を・何処をめざすべきかを考える機会となりました。

ワーカーズコレクティブ千葉県連合会
理事長 北田恵子

生活クラブ千葉グループからのお知らせ

はぐくみの杜を支える会

すべての子どもの笑顔のために。

【住所】 君津市糠田 64 番地
tel & fax : 0439-32-2270
http://hagukuminomoriwosasaerukai.jimdo.com/
e-mail: hagukumi-sasaerukai@aroma.ocn.ne.jp (NPO) はぐくみの杜を支える会



寒い毎日のなかでも、陽だまりに小さな花が咲いているようなはぐくみの杜から…

はぐくみの杜は巣立ちの季節。この家庭でも巣立ちがそうであるように、決まるまではお互いにドキドキ、決まってからもこれからの漠然とした不安があったり、別れの日がくるからか、手放しには喜べない何かがあるものです。今年度は 2 人の巣立ちを迎え、1 人は短期大学に入学が決定し、もう 1 人も就職が決まりました。正しい答えは一つで

はないゆえ、苦勞の多い「社会」という場所に出て行くがんばった子どもたちに、それを応援したスタッフに、皆さまの分も心からのエールを伝えていきます。



また、昨年開所した赤ちゃんの家には、現在は 0 歳児 3 人、1 歳児 2 人、2 歳児 1 人が暮らしています。守ってくれる人との愛着形成は大切なものですが、全幅の信頼を寄せる小さな手を握り続けることはきっと大変な毎日だろうと思います。私たちにもできることを探して、何かをしていきたいと考えています。本年もよろしくお願い申し上げます。

くらしと家計の相談室

くらしのお金・家計のこと ご相談ください。

生活再生・社会参加のための支援を通じて包摂型社会の実現をめざします。

【住所】 千葉市中央区中央 3-9-9 エレル千葉中央 304
tel : 043-202-1471 fax : 043-202-1474
http://kurashitokakei.jp

*ホームページに書き込みシートがあります。



くらしと家計の相談室

銀行のカードローンやクレジットのリボ払いを利用していませんか？これらの年利率は 15 ~ 18% と高く、いつの間にか借入残高が膨らんで返済に苦勞する事例が増えています。「くらしと家計の相談室」のお貸付け年利率は 9 % です。

例えば、100 万円を 3 年で返済した場合(元利均等返済方式の計算) 年利率 15% では 247,951 円、年利率 9% では 144,790 円と利息の負担に大きな違いがあります。

当相談室では、くらしとお金に関

わるさまざまなご相談を「無料」でお受けしています。開設から 3 年目、今までに 1,000 人を超える方の相談がありました。電話やホームページで直接連絡をいただくこともあれば、市町村の自立相談支援窓口や収税課、知人からの紹介などさまざまです。

相談室ではまず 1 ヶ月の家計収支表をつくり、収入と支出のバランスと今後の家計改善について一緒に考えます。貯蓄ができる家計収支を目標に、ライフイベントによる収支

の大きな変化(住

宅の購入、教育費、退職など)も今後の家計設計を考える上で大切にしています。他の貸付制度や債務整理などをご案内することもあります。最近では進学や車検費用、金利の高いリボ払いやカードローンのおまとめ、税金の支払いについての相談など、身近な日常生活のご相談が増えています。

私たちは、皆さんがよりよい生活を送るために、くらしのお金や家計のことを一緒に考え解決策を提案していきます。電話やホームページで気軽にお問い合わせください。



イベント・情報

ブロック企画

おしゃべりキッチン

1月18日(木) 10:30～13:30

高根台公民館(船橋市)

託児あり 定員20人 参加費300円

担当:早川 047-379-1540

きばる消費地交流会

1月19日(金) 10:00～13:00

総合市民センター(茂原市)

託児あり 定員20人 参加費300円

担当:塚本 0436-60-1583

LP講座 元気な時に考えておきたいエンディング

1月19日(金) 10:00～12:30

kioro 鎌ヶ谷(鎌ヶ谷市)

託児あり 定員15人

担当:鈴木 047-385-4646

きばる消費地交流会

1月23日(火) 10:30～13:00

センター松戸

託児あり 定員20人 参加費300円

担当:鈴木 047-385-4646

おしゃべりキッチン 安いものには理由がある

1月24日(水) 10:00～13:00

八重原公民館(君津市)

託児あり 定員20人 参加費300円

担当:塚本 0436-60-1583

ジャパンビューティプロダクツ/生産者交流会

1月24日(水) 10:00～12:30

センター松戸 託児あり

担当:鈴木 047-385-4646

きばる生産者交流会

1月24日(水) 10:00～13:30

中央公民館(船橋市)

託児あり 参加費300円

担当:早川 047-379-1540

ゆる茶新年ランチ会

1月25日(木) 11:00～13:00

デポーおたかの森地域交流スペースこだち

参加費300円

担当:児玉 04-7134-3801

手前味噌・味噌玉ワークショップ&地域集会

1月26日(金) 10:10～12:30

デポー真砂 地域交流スペース渚

託児あり 定員15人 参加費300円

担当:清松 043-278-7629

バレンタインデーのお菓子作り

1月26日(金) 10:30～12:00

旭町近隣センター(柏市) 料理実習室

定員先着2人 参加費300円(ゲスト400円)

担当:児玉 04-7134-3801

佐倉市消費生活展

1月27日(土) 10:00～17:00

1月28日(日) 10:00～16:00

イオンタウンユカリが丘1階さくらの広場

担当:宮野 043-461-7868

簡単チョコクランチを作ろう&地域集会

1月29日(月) 10:00～12:30

デポー園生 地域交流スペース虹

託児あり 定員15人 参加費200円

担当:清松 043-278-7629

簡単!楽しい!スクラップブック作り

1月29日(月) 10:00～13:00

デポーおたかの森地域交流スペースこだち

材料費500円(追加可能)

担当:児玉 04-7134-3801

筋肉トレ&ランチ

1月29日(月) 10:00～13:00

センター柏

託児あり 参加費500円

担当:児玉 04-7134-3801

美味しいランチを食べてディナーも作っ

ちゃおう!

1月30日(火) 10:00～14:00

デポー松葉町 組合員室

参加費1,500円

担当:児玉 04-7134-3801

茶話会

1月31日(水) 10:00～12:00

デポー大津ヶ丘 地域交流スペース陽だまり

託児あり 参加費100円(ゲスト200円)

担当:児玉 04-7134-3801

肌と環境にやさしい布ライナー作り

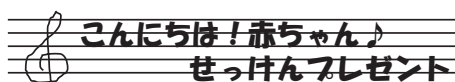
1月31日(水) 10:00～12:00

アミュゼ柏 和室1

託児あり 参加費200円(ゲスト300円)

担当:児玉 04-7134-3801

*掲載のブロック企画は、所属ブロック以外の方も参加可能。参加費の表示のないものは、無料です。



せっけんを使うことで環境問題を考えるきっかけにしてほしいと、お母さんと赤ちゃんに、生活クラブのせっけんを贈ります。



中川莉歩(りほ)ちゃん	2016.11
平山奈瑞菜(なずな)ちゃん	2017.01
藤ヶ崎 拓(たく)くん	2017.04
岩部心香(このか)ちゃん	2017.05
齋藤仁美(ひとみ)ちゃん	2017.06
木村祥輔(しょうすけ)くん	2017.07
竹内涼夏(すずか)ちゃん	2017.07
風間珠々葉(すずは)ちゃん	2017.09
崎田康右(こうすけ)くん	2017.10
玉川日菜子(ひなこ)ちゃん	2017.10

募集 シャボン玉月間ポスター原画 賞金30,000円!

生活クラブ虹の街は、せっけん運動ネットワークに加入し、せっけんの利用をすすめ、毎年7月をシャボン玉月間として、ポスターや配送車にマスクをつけて環境問題を地域にアピールしてきました。2018年も皆さん(ご家族も可)からポスターを募集します。

サイズ: A3 色: カラー 応募締め切り: 3月2日(金) 必着

コピー(必ず入れる文字): 1月中旬決定予定

(HP、コルザ2月号でお知らせします)

送り先: 〒261-0011 千葉県美浜区真砂5-21-12 生活クラブ虹の街 組織部宛

データの場合 e-mail: mei.shigeno@s-club.coop

詳しくは2月中旬以降のHPまたは担当まで。担当: 組織部 茂野 043-278-7172



今年のポスター

あなたの2票が...



エコロ福祉基金

組合員投票・応援メッセージ

にご協力ください。

別紙投票用紙を提出してください。

配布 1月15日～

回収締切 2月2日

*ホームページからも投票できます。

担当: 福祉・たすけあい事業部

*イベント等の詳細は、各企画の担当まで。各ブロックのセンター・デポーへの問い合わせ(電話番号)は表紙下にあります。

新年理事長メッセージ&申込書



新年に向けて

生活クラブ虹の街 理事長 木村庸子^{つねこ}



新年明けましておめでとうございます。

昨年は、10 月に生活クラブ千葉発祥の地である流山市に「デポー流山おたかの森」を新規開設し、新たに 1,200 人を超える仲間が増えました。デポーの 2 階は小規模保育事業所を併設し、この 4 月から虹の街念願の保育事業が始まります。0 歳から 2 歳の小さなお子さんを保育職員がお預かりし、私たちの消費材による食を提供し、豊かで健康な心と体を育む穏やかな場をつくり、組合員や地域の方々と子育てをサポートしていきたいと思います。

11 月には県内生協と共に参加している NPO ちばこどもおうえんだん「こども・若者未来基金」への協力を

呼びかけたところ 300 万円を超える寄付が集まりました。厳しい環境下にある子ども若者を何とかしてあげたい、というおおぜいの組合員の気持ちの表れです。今後も社会の制度では行き届かないところにも協同組合として手を差し伸べていきたいと思っています。

この間子育て世代の加入は伸びていますが、組合員の世代構成比は 45% が 60 歳以上となっています。日常生活でのちょっとした困りごとや手助けを必要としている場面がいろいろあるのではないのでしょうか。エコロの理念は「お互いさまのたすけあい」です。ぜひ声を届けてください。

また、多様な組合員活動や生活クラ

ブ千葉グループの活動、地域の活動などに参加し「私にできること」を無数に紡ぎ地域づくりに繋げ、互助の関係性を豊かにしていきましょう。

11 月の署名活動では、主要農作物種子法廃止に伴う新しい法律制定を呼びかけました。生産者と共に築いてきた生活クラブの共同購入は米、大豆、麦、豚・鶏・牛の畜種など「種」に向き合い持続可能な第一次産業を支えてきました。これからも消費者である組合員は種子を守り食料主権を貫き続けていく姿勢が必要です。これからの子どもたちのためにも。

今年も一年、どうぞよろしく願いいたします。

コルザ 1 月号

申込書・申請書・コルザアンケート

組合員氏名			組合員番号			申込 締切
こんにちは！赤ちゃん♪せっけんプレゼント 申請 (太枠の組合員氏名と番号を記入してください)						1 歳の 誕生日 の前日 までに 申請
赤ちゃんの なまえ	ふりがな (男・女)	赤ちゃんの生年月	20	年	月生まれ	
『コルザ』に掲載してもよろしいですか。 (はい・いいえ)						
* 2017 年 (3 ~ 12 月号) のコルザバックナンバーを差上げます。 なくなりしだい締め切りとします。複数号可。						
☐ _____ 月号希望						
コルザアンケート コルザ作成の参考に させていただきます。	コルザ _____ 月号を読んで ①良かった・おもしろかった記事 タイトル「 _____ 」 _____ ページ ②その理由など ③その他 ご意見・ご希望など					

*せっけんプレゼント希望の方は、申請書に必要事項を記入して提出してください。
 対象は組合員のお子さんで、1 歳未満の赤ちゃん。1 歳の誕生日の前日までに申請してください。
 *いただいた個人情報は適切に管理し、目的以外には使用しません。
 *企画参加希望で詳細を知りたい方は、担当までご連絡ください。

コルザアンケート・バックナンバー / 組織部 鈴木

事務局記入欄 センター / デポー、配達コース () - ()

1 月のデポー



イベント案内

デポー
の
お休み

- ・1月は6日(金)以降お休みはありません。
- ・2月は11日(日)お休みです。

メールマガジン
携帯・スマホにデポーの
耳寄りな情報が届きます
好評配信中

日	月	火	水	木	金	土
7	8	9 おでん種	10	11 ♡ビジョンフードの日 黒豚の日	12 冬あったか旨いものフェア①	13 ほうきね牛入荷
14	15 冷凍品お買い得 2パック以上で 5% off	16 おでん種 →園生・大津ヶ丘は 1/16	17 ビオサポ	18	19 冬あったか旨いものフェア②	20
21	22 ♡ビジョンフードの日 柑橘フェア	23 おでん種	24 古川りんご園まつり	25 平牧金華豚の日	26 寒の市 W ポイントデー	27
28	29	30 おでん種	31	旬の野菜・くだものがお買い得になる 日曜青果市開催。ジュース類は通常の 箱値引きよりさらにお得(一部対象外品あり) おすすめレシピ：チーズとろ〜り 豚肉のトマト煮 豚肉ローズ薄切り・国産ホールトマトのカット 5% off		

生産者紹介：みそウィーク (1/8 ~ 14) マルモ青木味噌

生活クラブの味噌と生産者のマルモ青木味噌醤油醸造場をご紹介します。

♡ビジョンフード鶏卵の日 (1/11・22) 1月のテーマは「鶏卵」

国産鶏種「さくら」「もみじ」のたまごを紹介します。

冬あったか旨いものフェア① (1/12・13)

平牧三元豚バラしゃぶしゃぶ用・白だし 500ml

マルモ青木味噌の甘酒など

5% off

ビオサポ週 (1/15 ~ 20)

ビオサポレシピを紹介。試食あり。日程はデポー毎に。

1/15：みつわ台 大津ヶ丘 1/16：真砂 浦安

1/17：木刈 園生 1/19：新松戸 松葉町

生産者紹介：漬魚ウィーク (1/15 ~ 21) 泰山食品

漬魚や明太子などでおなじみの泰山食品をご紹介します。

おすすめ品

5% off

冬あったか旨いものフェア② (1/19・20)

あったかメニューで体の芯から熱々に！

豚肉バラ薄切り・万能つゆ 500ml など

5% off

生産者紹介：こんにゃくウィーク (1/22 ~ 28) グリンリーフ

こんにゃく各種と生産者のグリンリーフをご紹介します。

こんにゃくいろいろ

5% off

柑橘フェア (1/22・23)

旬の柑橘類がいろいろお得です。

古川りんご園まつり (1/24・25)

青森の提携産地・古川りんご園から木箱入りのりんごが入荷。

寒の市 W ポイントデー (1/26・27) 寒い夜はやっぱりなべで！

開拓牛・平牧三元豚のしゃぶしゃぶ用

ポン酢醤油・冷凍ゆでうどんなど

5% off

沖縄ウィーク (1/29 ~ 2/4)

沖縄のおいしいもののいろいろ新規取り組み品が入荷します。



デポーで、つくった人に会ってみよう！

1/12	黒姫和漢薬研究所 (玄米珈琲)：みつわ台 AM 奥和 (干物)：真砂
1/13	グリンリーフ (こんにゃく)：真砂 ヴィボン (オリーブオイル)：浦安
1/17	こめや食品 (おでん種)：真砂
1/18	スピリッツ (健康食品 E-SAN)：みつわ台 マルモ青木味噌：園生
1/19	私市醸造 (酢)：真砂、韓国食品 (キムチ)：おおたかの森 さんぶ野菜ネットワーク (青果)：新松戸
1/20	オルタフーズ (中華まんじゅう)：大津ヶ丘
1/22	ヴィボン (オリーブオイル)：みつわ台
1/26	黒姫和漢薬研究所 (玄米珈琲)：真砂 AM 黒姫和漢薬研究所 (玄米珈琲)：浦安 PM こめや食品 (おでん種)：松葉町 マルハニチロ (冷凍食品)：新松戸
1/27	プレス・オルターナティブ (ナッツ、ドライフルーツなど)：真砂、オルタフーズ (中華まんじゅう)：みつわ台 ノースワン (ペットフード)：木刈、韓国食品 (キムチ)：大津ヶ丘、新生酪農 (アイスクリーム)：おおたかの森
1/29	スリーエイト (はちみつ)：園生、プレス・オルターナティブ (ナッツ、ドライフルーツなど)：みつわ台
1/30	オルタフーズ (中華まんじゅう)：新松戸

ポイント実施中！

デポーカードの提示でポイントがつかます。500 ポイントで 500 円のクーポン券発行。デポーカードをお持ちなら、班・個別配送の方も対象です。